

よもよも

豊田市中心図書館だより vol.21

6

2022

ここは、
家族が読書でつながる場所



亜紀子さんの好きな本
鈴木樹 / 監修
『淹れる・選ぶ・楽しむ
コーヒーのある暮らし』
池田書店
請求記号 596.7/ｽｽ//



雪希さんの好きな本
今泉忠明 / 監修
『おもしろい! 進化のふしぎ
さんねんないきもの事典』
高橋書店
請求記号 K480/ｲﾏ/1

西村亜紀子さん (左)

本とコーヒーが好き。家では家庭用エスプレッソマシンでコーヒーを楽しんでいる本格派。

西村雪希さん (右)

小学3年生。将来の夢は「午前中は動物の、午後は人間のお医者さんになること!」

図書館はデートの場所から
家族で集まる読書の場になりました

わたしと、図書館

vol.13

あなたにとって豊田市中心図書館はどんな場所ですか?
利用者さんに、図書館のお気に入りのスポットで話を聞きました

「夫と結婚前は図書館デートをしていました。隣にいるけれど、お互い違う本を読み別世界にいる、みたいな」
図書館が好きならば、一度は妄想する憧れのシチュエーション! そんな西村家は3人の子どもたちも全員が読書好き。「家族で図書館に来ると、各々が好きな本を持ち寄って読書します。お互い本から得た知識を伝え合う時間も楽しいです」

雪希さんは、家族の中でも特に読書家だそう。撮影では、図書館に来るときのスキップしたくなるようなワクワク感を、入口で再現してもらった。
「本が大好きだから、たくさん借りてですぐに読み終わっちゃう! よく読むのはサバイバルシリーズや伝記。クララ・シューマンとヘレン・ケラーの伝記は特に大好き。最近面白かったのは『さんねんないきもの事典』」
その本で知ったことはある? と聞くと、雪希さんは様々な知識を披露してくれた。その驚くほどの雄弁さは、家族との読書会で培ったものかもしれない。
「図書館は好きな本も、知らなかった本も読めて、新しいことを知れる場所。この場所が好き!」



小池 彩さん

指定管理者として豊田市自然観察の森を管理・運営する公益財団法人日本野鳥の会職員。レンジャー 10 年目。主に湿地の調査や館内展示、学校向けイベントなどを担当。ニックネームは「ケロちゃん」。

＼ 知れば知るほどおもしろい！ 豊田の自然！

豊田市自然観察の森

レンジャー小池さんインタビュー

住宅街のすぐそばに、素晴らしい自然があることをご存知ですか？ 豊田で見られる珍しい植物や生きもの、保護されている湿地について、お話をうかがいました。

豊田市自然観察の森

- 休館日 月曜日（祝日は開館）、年末年始（12/28～1/4）
- 開館時間 4月～9月 午前9時～午後5時30分
10月～3月 午前9時～午後4時30分
- 利用料 無料

〒471-0014 豊田市東山町4丁目1206番地1
TEL (0565)88-1310

▼HPはこちら



身近な場所で 里山の自然に触れる

「豊田市自然観察の森は、住宅街の近くにあつて驚きました。どのような場所ですか？」

小池 豊田市駅から約4kmしか離れておらず、住宅街の中にあります。街の開発が進み、市民と自然環境との間に隔たりが生まれる中、身近な所で自然に親しみ、環境保護意識を高める場とする目的で自然観察の森は設置されました。環境省の指導と補助により全国に10か所設置された自然観察の森は、それぞれ特色があります。ここ豊田市では特に、自然保護と環境学習の場としての意味が大きいです。

「ありのままの自然が、近くで見られるという点ですね。」

小池 そうですね。元からある自然がよいもののので、鞍ヶ池公園から豊田市自然観察の森の丘陵地帯を保護区域として、みだりに開発しない地域になっています。

「自然観察の森で働く「レンジャー」の仕事とはどのようなものでしょうか？」

小池 この森を中心として豊田市の生き物の調査をして情報を集めること、それを元に環境教育（展示や学校・一般向けのイベント企画・開催など）を行うこと、調査結果から環境保全を行うこと、その3つをリンクさせて仕事をしています。

「ただ保護するだけではなく、環境保全のために木を切った方がいい場合もあるのでしょうか。」

小池 元々この辺りは里山の環境で、人が薪を採っていた場所、人の手が入っていた場所なので、自然を放置して木がうっそうと茂ってしまうと、そこで暮らす生き物も変わって

しまいます。手付かずの場所も必要ですが、昔のように人の手が入った明るい森と、放っておいて木が茂った暗い森、あとは草原など、いろいろな環境がバランスよくあった方が、場所として見られる生き物の種類が増えますので、そのような環境を整えることを管理の目標としています。

「森の中には、どのような生き物が生息しているのでしょうか？」

小池 先ほど述べたように、いろいろな環境にそれぞれ、いろいろな生き物がいます。森の周辺の外周コースでは田んぼの真ん中を通るため、森の中とはまた違った動植物を観察できます。人気のムササビは夜行性で観察が難しいのですが、森に設置された巣箱から顔を出していることがあります。毎年3月に行っている夜の観察会ではとぶ姿も見られるかもしれません。草食のムササビがかじった葉やフンが落ちているのを観察することもあります。



▲ 豊田市自然観察の森の入口にあるネイチャーセンター



『冒険図鑑』

野外で生活するために』

さとうち藍／文
松岡達英／絵
福音館書店 請求記号 K786/サト

山での歩き方から料理の仕方、怪我をしたときの対処法など、野外で生活するために必要なこと、野外での生活を豊かにしてくれる工夫をイラストと共に紹介。キャンプシーズンを前に一度は読んでおきたい一冊です。



『センス・オブ・ワンダー』

レイチェル・カーソン／[著]
上遠恵子／訳
(新潮社刊) 請求記号 404/カ

世に先がけて環境問題に人々の目を向けさせた、アメリカの海洋生物学者レイチェルの最後の著書。愛する甥とともに過ごした日々や、自然との関わり大切さが、愛情あふれる言葉で綴られています。



『日本野鳥の会のおきの野鳥の授業』

日本野鳥の会／編
山と溪谷社
請求記号 488.1/ニホ

日本野鳥の会の会報誌『野鳥』に掲載されてきた、とっておきの特集記事を収録。さまざまな種類の鳥の行動や生態を、22人の研究者たちが、イラストと写真を多用しながら分かりやすく解説しています。



『豊田の生きものたち 生物多様性を知る』

日本野鳥の会／編
豊田市環境部環境政策課
請求記号 A462/ニホ

豊田市自然観察の森とその周辺で観察することができる生き物、その生態系に影響を与える外来生物を紹介しています。豊田市の豊かな自然を知り、生物多様性保全の大切さに気付くことができます。



よもよも×自然観察
6月に中央図書館3階にて特集展示を開催
小池さんオスス×本をピックアップ紹介



— そうなんです！春は他にどのような生き物が見られますか？

小池 たまにお客さんが「カモシカが居ました！」とセンターに駆け込んで来られることもありま
す。ニホンカモシカは春に若い個体などが屋間に
ウロウロしている姿が目撃されることがありま
す。哺乳類の遭遇はなかなか狙っては難しいです
が、駅や住宅街から近いのですが、いろいろな生
き物がいます。

— 鳥は、どのような種類がいますか？

小池 鳥は今まで一度しか観察されていない種も
含めると130種ほどが確認されています。カワ
セミは年間を通して見られますね。夏はオオルリ
とかキビタキとか、鳴き声のきれいな鳥が観察で
きます。でも、バードウォッチングのハイシーズ
ンは冬なんです。夏は葉が茂ってしまつと、鳥の
姿を確認しにくいので。初心者の方には、冬の方
が観察しやすくおすすめです。鳥のさえずりを
聞きたい場合は、繁殖でつがいが決まる前までの
5月中旬頃までがいいと思います。

— 自然観察の森の東側にある、矢並（やなみ）湿
地について教えていただけますか？

小池 愛知県には「ラムサール条約」（湿地の保全・
再生を呼びかける国際条約）に登録されている湿
地が2つあり、その1つが「東海丘陵湧水湿地群」
です。その中に矢並湿地があります。



▲ 自然や生き物について学ぶ展示コーナー



▲ 森の地図とレンジャー手作りの図鑑

土砂崩れて花こう岩の砂利が露出した場所に
山のきれいな湧水が溜まると、栄養分の少な
い砂利の湿地ができます。その環境に適応し
た、地球上でもここで見られない生き物
や植物がいる、というのが特徴です。地元
の方々が、草刈りなど湿地を保つための活動を
何十年もされていますが、自然観察の森はそ
の際のアドバイザーの一人として関わって
います。また、そこで生育する貴重な植物など
を広く市民の皆さんに知ってもらうための観
察会も実施しています。一般の方は普段入る
ことができませんが、観察会などの際には、
ハッチョウトンボという世界最小のトンボや
シラタマホシクサというこの湿地を代表する
花など、珍しい昆虫や植物を観察できます。

— お子さん向けにはどのようなイベントがあ
りますか？

小池 レンジャー主催のイベントでは、未就
学児向けの「親子で野遊びしよう」があります。
学習ではなく、五感を使って森を体感しよう、
という趣旨のイベントです。ボランティアグ
ループさん主催では、昔の里山遊びを子ども
たちに体験してほしいという目的のもと、伸
びすぎた竹を切って作る竹馬作りや、椎茸の
菌打ち、田植えなどのイベントも行っていま
す。月に1度、科学絵本の読み聞かせ会もあ
ります。

— いろいろな年齢の方が楽しめるそうですね。

小池 以前は植物好きな大人の方向けのイベ
ントが多かったのですが、今は家族向けイベ
ントが多いですね。「心も体もリフレッシュ」
を目的としたバードウォッチングセラピーな
ど、最近はまた大人の方に来ていただくため
のイベントも行っています。イベントがない
時でも、ふらっと来て楽しんでいただけるよ
うに、レンジャー手作りの季節毎の生物・植
物図鑑などもたくさん置いてありますので、
いつでもお越しください。

図書館でも、レンジャー
小池さんを講師にお招きして
小学生向けのイベントを開催！
詳しくは裏面「イベント
情報」をご覧ください！



豊田市自然観察の森 おすすめイベント

カメ博士とため池観察会

6月19日（日）午前10時～正午（雨天中止）

講師 矢部 隆 氏 参加費 100 円

定員 15 人（小学生以上）要申込み、6/9 から電話にて

昆虫の糞で布を染めよう！

7月23日（土）午前9時30分～11時

講師 レンジャー 参加費 600 円（材料費込）

定員 15 人（小学生以上）要申込み、7/13 から電話にて

豊田市自然観察の森ネイチャーセンター TEL：(0565)88-1310

図書館スタッフの わたしの好きな本

『西の魔女が死んだ』

梨木香歩／著
（新潮文庫刊）
請求記号 J913.6/ナ/



苦しい時期に得た代え難い経験に気付かされる

何度読んでも泣けるこの小説は、不登校に
なった主人公が魔女修行を通して成長していく
お話。学校に行けなくなったことをきっかけに、
おばあちゃんの家でかけがえのない経験をし、
意思の強さを獲得していく。

わたしもかつて、教室にいるのが苦しい時期
があった。その場しのぎで本を開いていたが、
いつの間にか本を読む楽しみに繋がっていった。
そのときは苦しくても、振り返ると代え難いも
のを得ていた、そんなことに気付かされる一冊。

サブチーフ 倉橋
好きな作家は宮沢賢治

図書館 開館時間中はいつでも！ 豆知識 リサイクル本を配布しています



豊田市中央図書館では本の有効活用を目的として、図書館で
使われなくなった本をリサイクル本として1人10冊までお持
ち帰りいただけるコーナーを設置しています。6階休憩室では、
リサイクル雑誌の配布を行っています。ぜひご利用ください。

設置場所

◆3階エスカレーター横
◆5階出入口付近

◆4階エスカレーター前
◆6階休憩室

6月の展示

※展示期間の詳細は図書館までお問い合わせください。

3階

やってみよう！調べる・伝える学習

よもよも × 自然観察

「交歓するモダン 機能と装飾の
ポリフォニー」展関連資料展示
(豊田市美術館連携)

【ティーンズ】

何気ない日常が面白い！

エッセイ特集

日本全国文学巡りの旅

～四国編～

【SDGs】

川のいきものと環境
(豊田市環境保全課・未来都市推進課連携)

4階

水を感じてみよう

【児童】歯と口の健康週間

歯を大切にしよう

(豊田市保健部総務課連携)

【自動車】ル・マン 24 時間レース

5階

世界の歴史がわかる本

【映画】

ベイベー・ブローカー
(イオンシネマ豊田 Kitarara 連携)

【企画展示】

教科書展示会
(豊田市教育委員会学校教育課主催)

出張とよしば

まちなか図書館

6月の図書館カレンダー

1 水	読み聞かせボランティア基礎講座／読書指導者養成講座
2 木	
3 金	
4 土	
5 日	
6 月	休館日
7 火	
8 水	読み聞かせボランティア基礎講座／読書指導者養成講座
9 木	
10 金	
11 土	
12 日	
13 月	休館日
14 火	
15 水	

16 木	
17 金	
18 土	
19 日	
20 月	休館日
21 火	
22 水	
23 木	
24 金	読み聞かせレベルアップ講座
25 土	音訳ボランティア養成講座説明会 調べ学習を楽しもう！高校生～大人編
26 日	調べ学習を楽しもう！保護者編
27 月	休館日
28 火	
29 水	読書指導者養成講座
30 木	読み聞かせボランティアステップアップ講座

PICK UP イベント情報



音訳ボランティア養成講座

内容 ▶ 視覚障がいの方などが利用する録音図書作成のためのボランティアを養成する講座です

とき 説明会 6月25日(土) 午前10時30分～11時30分
講座 7月2日(土)～11月26日(土) 毎週土曜日
全20回(7月30日、8月13日は休講)
午前10時30分～午後0時30分

場所 中央図書館 6階会議室ほか 定員 11人 ※先着

対象 PCを所有しており、全日受講可能な60歳未満の方
研修終了後にボランティアとして活動できる方

費用 受講費無料、教材費実費負担あり

申込み 6月5日(日) 午前10時から、電話または中央図書館
障がい者サービスコーナーにて受付 (TEL 0565-32-0349)



調べる・伝える学習応援講座 みゃくみゃくと葉っぱの世界～葉脈標本をつくろう～

内容 ▶ 葉脈や身近な自然について学び、葉脈標本作りや
葉っぱのフロッタージュに挑戦します。

とき 7月16日(土) 午前10時15分～午後0時15分

場所 中央図書館 6階多目的ホール

定員 20人 ※抽選 対象 小学生(1・2年生は保護者1名同伴)

講師 小池 彩 氏(豊田市自然観察の森レンジャー)

申込み 6月25日(土) まで
HPまたは中央図書館 4階総合案内にて受付
※当選者のみ 7月2日(土) までに連絡



はじめての読書かんそう文書き方講座

内容 ▶ はじめて読書感想文に取り組むお子さんと保護者が
感想文の書き方を楽しく学べる講座です

とき 7月17日(日) 午前10時15分～正午

場所 中央図書館 6階多目的ホール

定員 15組 ※抽選 対象 小学校1・2年生とその保護者

講師 野場 能子 氏(豊田市教育センター授業アドバイザー)

申込み 6月26日(日) まで

電話または中央図書館 4階総合案内にて受付

※当選者のみ 6月30日(木) までに連絡



調べる・伝える学習応援講座 猿投山はどうやってできたのか？ 石と鉱物の実験と観察

内容 ▶ 花こう岩の観察・実験を行いながら、猿投山が
どのようにできたのかを学びます

とき 7月24日(日) 午前10時15分～午後0時15分

場所 中央図書館 6階多目的ホール

定員 20人 ※抽選 対象 小学4～6年生・中学生

講師 緒方 秀充 氏(豊田市教育センター所長)

申込み 7月13日(水) まで

HPまたは中央図書館 4階総合案内にて受付

※当選者のみ 7月16日(土) までに連絡

よみりん・かたるん 4コマ劇場



よもよも

豊田市中央図書館だより vol.21
2022年6月1日発行

〒471-0025 豊田市西町1-200 豊田参合館内 TEL 0565-32-0717

休館日 月曜日(祝日、夏休み期間は開館)、年末年始(12月28日～1月4日)

特別整理休館日(11月29日～12月2日) 開館時間 午前10時～午後8時

豊田市中央図書館は、指定管理者株式会社図書館流通センター・ホームックス株式会社共同企業体が管理・運営を行なっています。

中央図書館 HP
図書の検索・予約
利用案内はこちら

